

令和7年度

創 薬 科 学 専 攻

(博士後期課程(3年制課程))

学生募集要項

(第2次募集)

金沢大学大学院医薬保健学総合研究科

## 出願手続から入学までの日程

事 項	日 程
出願資格認定申請期間 (出願資格審査が必要な者)	令和6年11月13日(水)～11月18日(月)17時(必着)
出 願 期 間	令和6年12月9日(月)～12月12日(木)17時(必着) ※Web出願システムは令和6年12月2日(月)から 事前登録可
受験票印刷可能日	令和6年12月27日(金)～令和7年1月11日(土)
試 験 期 日	令和7年1月11日(土)
合 格 者 発 表	令和7年2月17日(月) 15時頃
入 学 手 続	令和7年3月頃
入 学	令和7年4月

※出願はWeb出願により行います。

詳細は6ページ「Ⅷ. 出願手続」の「出願方法及び提出先」を参照してください。

### 『自然災害により被災した志願者の検定料免除について』

金沢大学では、自然災害等の被災者の経済的負担を軽減し、志願者の進学の機会を確保するため、検定料免除の特別措置を講じます。対象とする自然災害及び被災地域など、免除に関する詳細は、本学 Web サイトを確認してください。

本学（入試情報・高大院接続＞検定料免除・返還）Web サイト

[https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/kenteiryo\\_henkan](https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/kenteiryo_henkan)

検定料の免除を希望する場合は、出願前に本学学務部入試課まで連絡してください。

連絡先 TEL：076-264-5169, 5180 E-mail：boshu@adm.kanazawa-u.ac.jp

(注意)

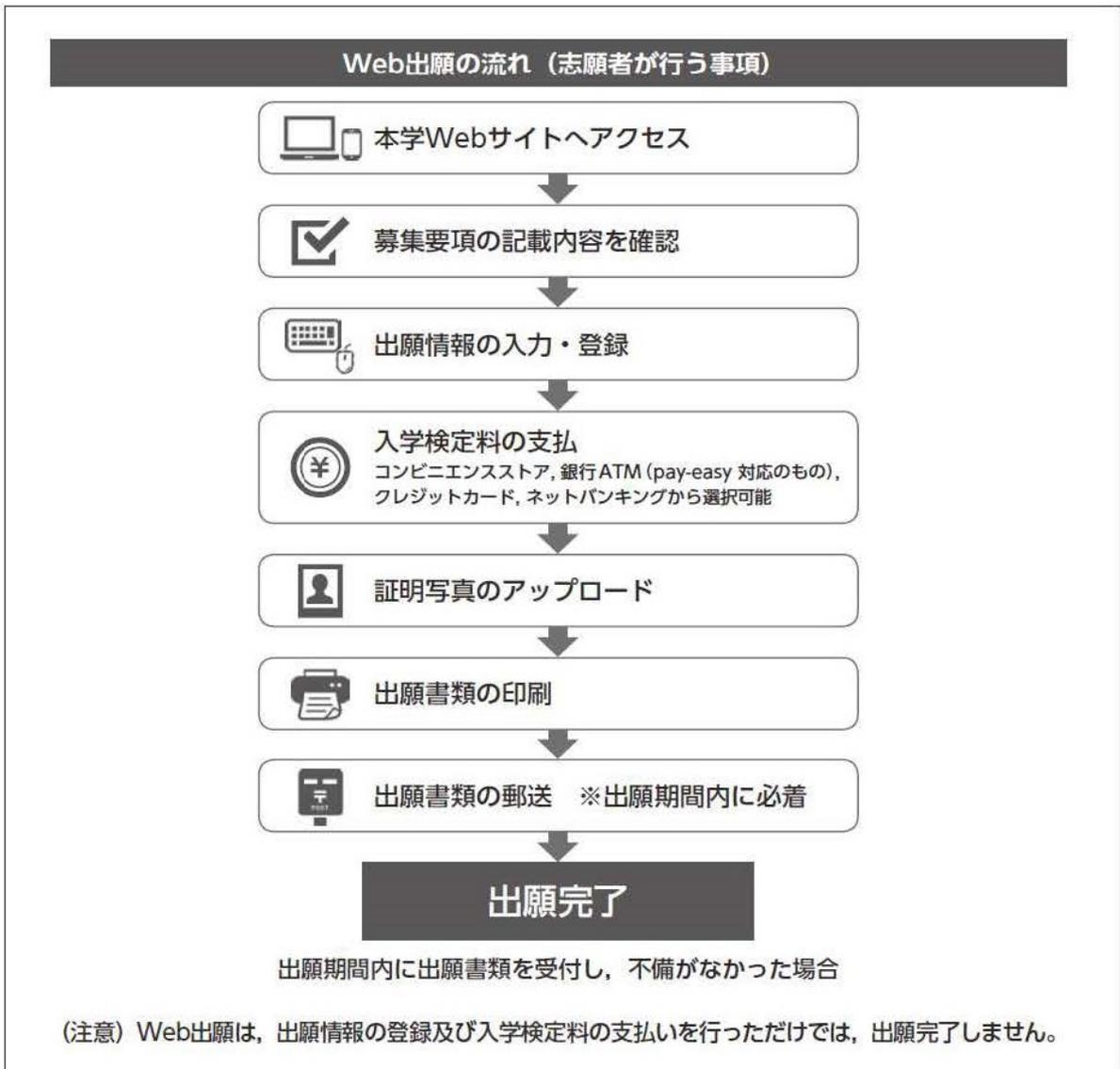
出願する入学者選抜に関するすべての事項は、志願者本人が出願する入試区分の学生募集要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。

## ■出願方法 [Web 出願]

金沢大学の出願方法は Web 出願限定です。

詳細は 6 ページの「Ⅷ. 出願手続」の「出願方法及び提出先」を参照してください。

学生募集要項の紙媒体(冊子)の配布は行いません。



《Web 出願》

本学トップページ>入試情報・高大院接続>Web 出願

[https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/admission-information/internet\\_entry](https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/admission-information/internet_entry)

※Web 出願を体験できるデモサイトも掲載しています。



# 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科創薬科学専攻（博士後期課程）

## I. アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

本課程では、薬学を中核に据えた学問分野（薬学・医学・保健学関連）に関する最先端の知識や技能と高い研究能力の醸成を目的とします。創薬科学における先進的且つ発展的な教育・研究を通して、豊かな創造力、高い見識、卓越した研究企画能力、強いリーダーシップ、さらに国際的視野で活躍できる能力を備えた、自立した真の研究者を養成します。具体的には、製薬企業等において新薬開発に関する研究や企画立案に携わる者、大学教員、公的機関での研究者、医療・厚生・薬事・環境等の分野での行政担当者などとして活躍する人材を育成します。将来このような職種での活躍を目指す学生であれば、経験した学問分野を問わずに受け入れます。

入学者選抜の基本方針としては、一定レベル以上の学力（専攻学術および英語）を有し、これまでに行った研究課題に対する理解と熱意、さらに将来、上記の分野で活躍することに強い意欲をもっていることを重視します。選抜は、基礎学力、英語能力、論理的思考力、研究課題の理解力等を総合して判定します。

## II. 専攻名および募集人員

創薬科学専攻	若干名（社会人特別選抜を含む）
授与する学位	博士（創薬科学）、博士（学術）

## III. 選抜の種類

1. 一般選抜
2. 社会人特別選抜

社会人特別選抜は、出願時において、会社等に在職し、入学後も引き続きその身分を有する者で、所属長の受験許可を受けた者が出願してください。

## IV. 出願資格

出願に際しては、あらかじめ志望指導教員と連絡を取ってください。(連絡先は12, 13ページに記載)

次の各号のいずれかに該当(令和7年3月31日までに該当見込みを含む)する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定する当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 外国の学校、上記(3)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準(昭和49年文部省令第28号)第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者(平成元年文部省告示第118号)
- (8) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、令和7年3月31日までに24歳に達する者

出願資格(6)、(7)、(8)により出願を希望する者については、出願に先立ち資格審査を行います。11ページの「出願資格の審査」を参照してください。

「金沢大学大学院博士前期課程から博士・博士後期課程への学内進学を希望する皆さんへ」

金沢大学では、金沢大学大学院博士前期課程から博士・博士後期課程への学内進学を希望する学生は、原則「博士論文研究基礎力審査(Qualifying Examination)」(以下「QE」という)により修了することとしています。

QEを受験し、合格した学生は、修士論文執筆に縛られることなく、早い段階で博士論文の作成に向けた研究を進めることができます。金沢大学大学院博士前期課程から博士・博士後期課程への学内進学を希望する学生は、出願前に所属の学務係にQE受験手続等を確認してください。

## V. 出願に必要な書類

出願書類の提出にあたっての注意事項

- ・出願前に志望指導教員と連絡を取ってください。
- ・すべての書類に記入漏れがないか確認してください。出願書類に不備がある場合は、受理しません。
- ・出願書類の記載に不正があった場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- ・出願書類受理後は、いかなる理由があっても書類の返却、記載事項の変更には応じません。

①	修了(見込)証明書	出身大学長等が作成したものを提出してください。 <b>※注1 ※注2</b> ただし、出願資格の(6)、(7)、(8)に該当する者及び本学大学院医薬保健学総合研究科(医学系研究科)創薬科学専攻博士前期課程修了(見込)者は不要です。 ②の学業成績証明書に修了(見込)が明記してある場合は、本証明書は不要です。
②	学業成績証明書	出身大学長等が作成したものを提出してください。 <b>※注1 ※注2</b> 出願資格(8)により出願する者は、最終学歴の学校長等が作成したもの。(修得科目名及び単位数が記載されているもの)
③	志望研究室等【様式1】	募集要項14ページの様式をA4サイズで印刷し、志望する研究室、口述試験使用機器、長期履修希望の欄を記入し、指導教員の署名を得て提出してください。遠方等の理由により志望指導教員の署名を得ることが難しい場合は、志望指導教員の承認を示すメールの写しも併せて提出してください。 志望する研究室について、第2志望の記載がない場合は、その意志がないものとみなします。
④	「修士論文の写し」、 「修士論文の概要/ 研究又は開発業務等の概要【様式2】」等	修士の学位を有する者は、「修士論文の写し」、「修士論文の概要/研究又は開発業務等の概要」のうちいずれか一つを提出してください。 修士の学位を有しない者は、「研究又は開発業務等の概要」を提出してください。 また、学術論文や研究等に関する発表論文別刷等の資料及び参考になるとと思われる書類(写し)がある場合は、添付(A4サイズ)してください。
⑤	受験許可書【様式3】 社会人特別選抜のみ	所属長(又は指導者)が作成した受験許可書を提出してください。なお、出願時に提出できない場合は、入学時に承諾書等を提出することとなりますが、その場合、薬学学務係へ問い合わせてください。
⑥	教育方法特例適用申請書 【様式4】 社会人特別選抜のみ	大学院設置基準第14条に基づく教育方法の特例の適用を希望する者は、提出してください。
⑦	出願確認票(提出用)	Web出願システムで登録後、申込確認ページからA4サイズでカラー印刷して提出してください。 (注)出願確認票は、検定料の支払い及び証明写真のアップロードが完了しないと印刷できません。 出願確認票(確認用)とは異なるので、注意してください。
⑧	その他	日本に在留している外国人は、在留カード(表・裏)の写し及びパスポートの写し(氏名が記載されたページ)を提出してください。日本に在留していない外国人は、パスポートの写しのみを提出してください。

※注1 英語以外の外国語で書かれた証明書等には、その日本語訳あるいは英語訳を添付してください。

※注2 改姓(改名)により証明書等の氏名が異なっている場合は、変更の事実を証明できるもの(戸籍抄本等)を添付してください。

## VI. 「大学院設置基準第 14 条に基づく教育方法の特例」について

社会人特別選抜入学者に対して、大学院での学修を容易とするために「大学院設置基準第 14 条に基づく教育方法の特例」の制度があります。

参考：大学院設置基準(昭和 49 年文部省令第 28 号)[抄]

第 14 条 大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。

## VII. 出願期間

令和 6 年 12 月 9 日(月)～12 月 12 日(木) 17 時(必着)

ただし、「IV. 出願資格」のうち(6), (7), (8)に該当する者は、この期間に先立ち、11 月 18 日(月)17 時(必着)までに申請し、出願資格審査を受けなければなりません。11 ページの「出願資格の審査」を参照してください。

## VIII. 出願手続

出願方法及び提出先

Web 出願の流れ



Web 出願システムにより行います。Web 出願システムへは、本学(入試情報・高大院接続)Web サイトからアクセスできます。

[https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/admission-information/internet\\_entry](https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/admission-information/internet_entry)

①インターネットによる出願情報の登録

②検定料の支払

検定料 30,000 円(検定料の他に、支払手数料が別途必要です)

※学内進学者(令和 7 年 3 月に本学の博士前期課程又は修士課程を修了し、引き続き博士課程に進学する者)及び国費外国人留学生は、検定料の納入は不要です。該当者は Web 出願システムに登録の際、「入試制度の選択」で表示される「検定料免除を申請しましたか？」で「はい」を選択してください。パスワードは「薬学学務係(076)234-6983, 6827」へ問い合わせてください。

支払期間・・・令和 6 年 12 月 2 日(月)～12 月 12 日(木)

支払方法・・・コンビニエンスストア、銀行 ATM(ペイジーでの支払：日本国内の



み), クレジットカード(VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club)及びネットバンキング(PayPay 銀行及びセブン銀行の2行は利用できません。)のいずれかで支払可能です。

- (注) 1. 支払を完了すると、出願情報の修正はできません。必ず支払前に入力した出願情報(特にメールアドレスや電話番号)に間違いがないか確認してください。
2. 銀行窓口での支払はできません。
3. コンビニエンスストアに設置されている銀行ATMでの支払はできません。
4. クレジットカード及びネットバンキングの名義は、志願者名と同一である必要はありません。
5. 出願書類受理後は、いかなる理由があっても検定料の返還には応じません。
- ただし、検定料の支払い後、出願しなかった場合は、返還を行うことができますので、令和7年3月31日(月)までに手続きを行ってください。なお、締切を過ぎてからの請求には一切応じません。検定料返還手続き方法は、以下のURLを確認してください。

本学(入試情報・高大院接続>検定料免除・返還)Webサイト  
<https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/kenteiryoenkenan/>

#### ③証明写真データのアップロード

Web出願システムで登録及び検定料支払い後、登録完了メールに記載のURLから、志願者本人の写真データをアップロードしてください。

(注)証明写真データは志願者本人と判別できるもので、カラー・上半身・無修正・無帽・正面向き・無背景・直近3カ月以内に撮影した100KB~5MBの「JPEG又はPNG」形式のデータを使用してください。

#### ④出願書類等の印刷

出願確認票 (提出用)	Web出願システムで登録後、申込確認ページからA4サイズでカラー印刷して提出してください。 (注)出願確認票は、検定料の支払い及び証明写真のアップロードが完了しないと印刷できません。 出願確認票(確認用)とは異なるので、注意してください。
宛名ラベル	Web出願システムで登録後、申込確認ページからA4サイズでカラー印刷したものを送付用の封筒に貼付けてください(普通紙印刷で糊付け可)。

#### ⑤出願書類等の提出・郵送

出願書類等は、提出先の窓口に持参または郵送(書留速達)してください。

提出・郵送する際は、市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に、④で印刷した宛名ラベル(普通紙印刷で糊付け可)を貼付けてください。

[提出先] 金沢大学 医薬保健系事務部 薬学・がん研支援課 薬学学務係  
〒920-1192 金沢市角間町 TEL(076)234-6983, 6827

#### 《注意》

Web出願は、出願情報の登録及び検定料の支払いを行っただけでは完了しません。出願期間内に、証明写真データのアップロード及び出願書類等の郵送(令和6年12月12日(木)17時までに必着)を済ませ、内容に不備がなかった場合完了とし

ます。ただし、出願書類提出後もしばらくの間は、Web 出願システムの画面に「提出書類：受付確認中」と記載された状態になっています。出願期間終了から 1 週間を経過しても「提出書類：受付確認中」のままの場合は、提出先に確認してください。

## IX. 受験票の印刷

令和 6 年 12 月 27 日(金)から Web 出願システムで受験票の印刷が可能です。

「申込確認画面」からログインし、A4 サイズで印刷してください。

- (1) 受験票には、受験上の注意・試験会場案内が確認できる Web サイトの URL があります。必ずアクセスして内容を確認の上、受験してください。
- (2) 氏名等に間違いがある場合には、薬学学務係へ連絡してください。  
連絡先 (076) 234-6983, 6827
- (3) 試験当日は、印刷した「受験票」を必ず持参してください。
- (4) 受験番号は、入学手続にも必要です。それまで「受験票」は大切に保管してください。

## X. 入学者選抜の方法

選抜は、「学力審査」及び「学業成績証明書」等を総合的に判断し、判定します。

試験科目	摘 要
英 語	筆記試験を行います。 修士の学位を有する者及び取得見込みの者は免除します。
口述試験	「修士論文」、「研究又は開発業務等の概要」のいずれかについて、口頭発表(20 分程度)及び質疑応答を行います。

(注 1) 口述試験におけるプロジェクターの使用希望について、「志望研究室等」【様式 1】所定欄の該当区分に○印をつけてください。なお、その他の機器使用を希望する場合は、薬学学務係へ問い合わせてください。

(注 2) 本学大学院修了又は修了見込みの者については、別に選考を行います。

## XI. 試験期日及び場所

試験期日	場所	試験科目	備考
令和 7 年 1 月 11 日(土)	金沢大学自然科学棟 (角間キャンパス)	英 語	時間等詳細は、受験票に記載された受験上の注意が確認できる Web サイトの URL にアクセスして確認してください。
		口述試験	

## XII. 合格者発表

令和7年2月17日(月) 15時頃

自然科学本館正面玄関において合格者の受験番号を発表するとともに、「オンライン合否照会システム」において発表します。

合格通知書が必要な場合は「オンライン合否照会システム」からダウンロードしてください(合格通知書は送付しません)。

合格者の入学手続は、令和7年2月中旬送付の大学院入学手続要項に従ってください。

オンライン合否照会システム

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission/onlinegouhisyoukai>



## XIII. 入学手続き及び授業料について

入学手続は、Web サイト上の「入学手続システム」から行います。詳細は2月中旬までに本学から送付する「大学院入学手続要項」を確認してください。

授業料等納付金

①入学料 282,000 円(予定)

令和7年3月本学大学院博士前期課程・修士課程修了後、引き続き博士後期課程に進学する者及び国費外国人留学生は、入学料の納入は不要です。

②授業料(前期分) 267,900 円(予定)

(注)上記の納付金額は予定額であり、入学時又は在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。

## XIV. 修業年限及び修了の要件

原則として、3年以上在学し、所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文を在学期間中に提出して、その審査及び最終試験に合格しなければなりません。

[長期履修制度]

本専攻では、職業を有している等の事情により標準修業年限3年での修了が困難な方を対象として、修業年限を超えて一定の期間(最長6年)にわたり計画的に教育課程を履修し修了することをあらかじめ申請し、その計画的な履修を認定する「長期履修制度」を導入しています。

① 長期履修を申し出ることができる者

次のいずれかに該当する者で、標準修業年限3年内での修学が困難な事情にある者。

(1) 社会人有職者で、職務上の事情により、著しく学修時間の制約を受ける者

(2) 育児、介護等に従事している者で、その事情により、著しく学修時間の制約を受ける者

② 長期履修の期間

4年、5年または6年とします。

③ 長期履修が認められた場合の授業料

$(\text{授業料年額} \times 3 \text{年}) \div (\text{長期履修の期間}) = \text{長期履修の場合の年間授業料}$

「長期履修制度」の利用を希望する場合は、「志望研究室等」【様式1】の所定欄に希望す

る旨の表示を記入してください。

申請方法等は合格通知とともにお知らせします。申請には志望指導教員の承認が必要です。なお、申請しても許可されない場合もありますので、ご承知おきください。

## XV. その他

### 1. 個人情報の保護

金沢大学では、個人情報の保護に関する法律及び学内管理規程等に基づき、本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。

本学が入学選抜を通じて取得した個人情報及び入学手続時に提出していただく書類に記載されているすべての個人情報は、当該研究科の学生募集要項で明示した利用目的のほか、次の業務で利用します。

- (1) 入学選抜及び入学手続に関わる業務
- (2) 入学後の学籍管理、修学指導に関わる業務及び健康診断等の保健管理に関わる業務
- (3) 入学後の本学ポータルサイト利用、学内 LAN 利用、図書館利用及び図書貸出し等の学内サービス業務
- (4) 入学料免除、授業料免除、奨学生選考等の修学支援に関わる業務
- (5) 入学料・授業料の納入に関わる業務及び収納業務を委託する金融機関での必要な業務
- (6) 入学選抜に関する個人が特定できない形で行う調査研究業務
- (7) 在学者及びその家族を対象とする広報に関わる業務及び基金(寄附)に関わる業務
- (8) 卒業・修了者に対する学修成果等調査(アウトカムズ・アセスメント)、同窓会及び基金活動への支援、本学を通じた情報サービス・情報提供等に関する業務
- (9) その他、個人が特定できない形で行う統計処理業務

## 出願資格の審査

出願資格(6), (7), (8)により出願を希望する者については, 出願に先立ち, 以下により出願資格の審査を行います。

### 1. 提出書類

書 類 等	摘 要
入学試験出願資格認定申請書【様式A】	本要項 18 ページ
研究業績等調書【様式B】	本要項 19 ページ
最終学歴の卒業証明書又は在学期間証明書	最終学歴の学校長等発行のもの
在職期間又は研究期間証明書	所属長等発行のもの
出願書類等	本要項 4, 5 ページ「V. 出願に必要な書類」の①, ⑦以外の書類

(注)

- ・英語以外の外国語で書かれた証明書等には, その日本語訳あるいは英語訳を添付してください。
- ・上記のほか, 必要により, その他の証明書等の提出を求めることがあります。

### 2. 提出先

下記宛てに郵送にて提出してください。

金沢大学 医薬保健系事務部 薬学・がん研支援課 薬学学務係  
〒920-1192 金沢市角間町 TEL(076)234-6983, 6827

なお, 郵送は書留郵便とし, その封筒の表に, 「医薬保健学総合研究科創薬科学専攻(博士後期課程)出願資格審査申請」と朱書きしてください。

### 3. 提出期間

令和6年11月13日(水)～11月18日(月)17時(必着)

### 4. 審査方法及び結果の通知

審査は, 原則として, 提出された書類の審査により行います。提出された書類の内容に不明な点があるなど書類による審査が困難な場合は面接を行うことがあります。面接を行う場合は, 別途通知します。

審査の結果は, 令和6年12月9日(月)までに, 申請者あて郵便により通知します。

認定された場合は, 出願期間(令和6年12月9日(月)～12月12日(木))にWeb出願を行い, 本要項 4, 5 ページ「V. 出願に必要な書類」の①, ⑦を郵送してください。

(付) 各研究分野／指導教員と研究内容

◎印は、令和8年3月31日定年退職予定の教員

★印は、令和9年3月31日定年退職予定の教員

研究室	研究内容	指導教員
遺伝情報制御学 TEL : 076-234-4487 matsukas@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) DNA修復機構のメカニズム解明に向けた革新的手法の開発と応用 (2) 休止期細胞に特有のDNA損傷生成経路とその応答反応に関する研究 (3) DNA修復因子ERCC1-XPFの細胞内調節機構及び関連遺伝疾患の分子病態に関する研究	◎松永 司 教授 若杉 光生 准教授 赤堀 稜 助教
ワクチン・免疫科学 TEL : 076-234-4463 shigeto@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 新興・再興感染症に迅速に対応できる汎用性の高い次世代型ワクチンプラットフォームの開発研究 (2) マラリアワクチン・新型コロナウイルスワクチンの開発研究 (3) ウイルスベクターワクチンが誘導する自然免疫応答に関する研究	★吉田 栄人 教授 田村 隆彦 助教 山本祐太郎 助教
機能性分子合成学 TEL : 076-234-4474 jimatsuo@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 新しい炭素骨格構築法および官能基変換法に関する研究 (2) 天然有機化合物の全合成に関する研究 (3) 高い生理活性を有する有機化合物の創製とその評価に関する研究	松尾 淳一 教授 浜田 翔平 准教授
薬理学 TEL : 076-234-4468 k-kaneda@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 薬物依存および行動嗜癖の病態解明に関する研究 (2) 依存性薬物の認知・記憶向上作用および向社会的な作用に関する研究 (3) 精神疾患発症機構の解明と治療薬の探索に関する研究	金田 勝幸 教授 出山 諭司 准教授 西谷 直也 助教
衛生化学 TEL : 076-234-4413 suzukir@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) アレルギー疾患発症メカニズムに関する研究 (2) アレルギー・免疫応答に影響を与える内的・外的因子の探索 (3) 臨床応用を目指したアレルギー反応制御機構の研究	鈴木 亮 教授 古川 敦 准教授 長田 夕佳 助教
臨床分析科学 TEL : 076-234-4460 kogawa@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) がんセラノスティクス(診断・治療の融合)用放射標識プローブ開発 (2) 分子イメージングプローブ開発 (3) がんを一元的に診断・治療できる多機能性ナノ粒子の開発	小川 数馬 教授 淵上 剛志 准教授 宗兼 将之 助教
生薬学(薬用植物園) TEL : 076-234-4441 sasaki@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 国産生薬の開発、生産、品質に関する研究 (2) 漢方生薬含有成分の網羅的解析と活性化合物の解明 (3) アーユルヴェーダ薬物の国産化および改良に関する研究	佐々木陽平 教授 安藤 広和 准教授
元素創薬合成化学 TEL : 076-234-4411 klhirano@p.kanazawa-u.ac.jp	(1) 新規合成試薬や触媒の設計・創製とそれに基づく新反応開発 (2) 医薬品開発を指向した典型元素合成化学 (3) 様々な外部刺激に誘発される化学反応開発	平野 圭一 教授 王 超 准教授 松本 晃 助教

<p>天然分子薬化学 TEL : 076-264-6305 kngoto@p.kanazawa-u.ac.jp</p>	<p>(1) 難治性がん種選択型天然分子の探索, 構造活性相関, 合成を基盤とした創薬への展開 (2) 特殊生物活性天然分子の化学プローブ化と基礎生物学への適応 (3) 希少植物の化学的保存に向けた天然物の単離解析</p>	<p>★後藤(中川)享子 准教授 斎藤 洋平 助教</p>
<p>生物有機化学 TEL : 076-234-4471 mishiro@p.kanazawa-u.ac.jp</p>	<p>(1) 創薬・生命科学への応用を目指した新反応, 新反応剤, 並びに機能性分子の開発 (2) 生体分子の機能解明を志向した特異的官能基変換法の開発 (3) 生体分子の特性を活用した有機触媒並びに有機合成手法の開発</p>	<p>三代 憲司 准教授 藤田 光 助教</p>
<p>活性相関物化学 TEL : 076-234-4425 fukuyosi@p.kanazawa-u.ac.jp</p>	<p>(1) タンパク質の構造に関する計算化学的研究</p>	<p>福吉 修一 講師</p>
<p>内山研究グループ TEL : 076-234-4428 uchiyama@p.kanazawa-u.ac.jp</p>	<p>(1) 環境調和型合成反応の開発 (2) 生物活性を有する天然物の合成に関する研究</p>	<p>内山 正彦 准教授</p>
<p>環日連携研究グループ TEL : 076-234-4455 n_tang@staff.kanazawa-u.ac.jp</p>	<p>(1) 環境汚染物質の挙動解析 (2) 環境汚染物質の健康影響評価</p>	<p>唐 寧 教授</p>
<p>分子薬物治療学 TEL : 076-234-4465 ykato@p.kanazawa-u.ac.jp</p>	<p>(1) 体内動態制御と速度論モデルに基づく薬物治療の最適化に関する研究 (2) 細胞膜透過調節機構による栄養物と異物の分子識別に関する研究 (3) 食物由来成分の体内動態と神経新生促進作用に関する研究</p>	<p>加藤 将夫 教授 増尾 友佑 准教授 石本 尚大 助教</p>
<p>薬物代謝安全性学 TEL : 076-234-4408 nmiki@p.kanazawa-u.ac.jp</p>	<p>(1) 創薬ならびに医薬品適正使用推進のための薬物代謝研究 (2) 転写後調節に着目した薬物代謝酵素の発現制御メカニズムに関する研究 (3) 医薬品副作用の発症機序解明および予知予防研究</p>	<p>中島 美紀 教授 深見 達基 准教授</p>
<p>薬物送達科学 TEL : 076-234-4479 tnakam@p.kanazawa-u.ac.jp</p>	<p>(1) 消化管生理環境・機能の定量的解析とそれを基盤にした薬物吸収動態予測モデルに関する研究 (2) 薬物-飲食物間相互作用とその定量的予測法に関する研究 (3) 薬物性消化器毒性の発現機構解析とその評価手法に関する研究</p>	<p>中村 孝司 教授 白坂 善之 准教授</p>
<p>臨床薬学(※) TEL : 076-234-4485 (荒川准教授) arakawa@p.kanazawa-u.ac.jp TEL : 076-264-6286 (吉田准教授) naoko@p.kanazawa-u.ac.jp ※一部の教員が本専攻を担当する。</p>	<p>(1) 薬物の動態・毒性発現に関わる新規メカニズムの探索と評価手法の構築 (2) 低品質・偽造医薬品の実態と対策ならびに医薬品等の不適正流通抑止に関する研究</p>	<p>荒川 大 准教授 吉田 直子 准教授</p>
<p>生体防御応答学 TEL : 076-234-4481 tkuraishi@staff.kanazawa-u.ac.jp</p>	<p>(1) 宿主と微生物との相互作用に関する研究 (2) 非感染時の自然免疫活性化に関する研究</p>	<p>倉石 貴透 准教授 堀 亜紀 助教</p>

受験番号 Identification Number	※
-------------------------------	---

令和7年度(第2次)	【様式1】 【Form1】
------------	------------------

金沢大学大学院医薬保健学総合研究科創薬科学専攻（博士後期課程）

Division of Pharmaceutical Sciences (Doctoral Level Section of Integrated Course), Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa University

# 志望研究室等

《氏名》 Full Name

---

《志望研究室》 Preferred laboratory

	志望研究室名 Name of laboratory of your choice	志望指導教員の署名 Signature of preferred academic supervisor
第1志望 First Choice	研究室	
第2志望 Second Choice	研究室	

注) 出願前に志望指導教員に連絡を取り、出願の許可を得てください。

12, 13 ページを参照の上、志望する研究室を記入し、志望指導教員の署名を得てください。遠方等の理由により署名を得ることが難しい場合は、志望指導教員の承認を示すメールの写しの提出で代用可とします。第2志望の記載がない場合は、その意志がないものとみなします。

NOTE) Please contact with preferred academic supervisor and get permission before you apply.

Please refer to page 12,13 to fill out Name of laboratory of your choice and ask preferred academic supervisor to signature. If it is difficult to get signature of preferred academic supervisor, a copy of the e-mail indicating approval of preferred academic supervisor is accepted. If you don't fill out "Second Choice", we will regard you have no intension of that.

《口述試験使用機器》 Device needed for oral exam

口述試験使用機器 Device needed for oral exam	プロジェクター Projector	:	必要 / 不要 necessary / unnecessary
---	----------------------	---	------------------------------------

注) 口述試験におけるプロジェクターの使用希望について、該当する方を○で囲んでください。

その他の機器使用を希望する場合は、薬学学務係へ問い合わせてください。

NOTE) Please circle necessary or unnecessary to use projector for oral exam.

Please ask Pharmacy Student Affairs Section if you need another device.

《長期履修希望》 longer-term program

長期履修希望 Apply for the longer-term program

注) 長期履修を希望する場合は✓を記入してください。(9 ページ参照)

NOTE) Mark the box with a ✓ if you are applying for the longer-term program. (see page 9)

《博士論文研究基礎力審査 (QE) の申請 (学内進学者のみ) 》

Applying for Qualifying Examination (Only students from Graduate School of Medical Sciences)

有り Applied  無し Not applied

注) 博士論文研究基礎力審査 (QE) の申請状況について✓を記入してください。

NOTE) Fill in the application status of Qualifying Examination



受験番号 Identification Number	※
-------------------------------	---

令和7年度(第2次)
------------

【様式3】  
【Form3】

# 受 験 許 可 書

Letter of Permission for Examination

金沢大学大学院医薬保健学総合研究科長 殿

To : Dean of Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa University

このたび、 \_\_\_\_\_ が貴大学大学院医薬保健学総合研究科創薬科学専攻  
(博士後期課程)を受験することを許可します。

なお、本人が貴大学大学院医薬保健学総合研究科に入学した場合は、在職のまま在学することを  
認めます。

I hereby authorize \_\_\_\_\_ to take an entrance exam for the Division of Pharmaceutical Sciences  
(Doctoral Level Section of Integrated Course) , Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa University.  
Additionally, I acknowledge that the said person may enter the Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa  
University, while being employed if the acceptance is granted by the School.

令和      年      月      日  
Date:      Year      Month      Day

(所属・職名)  
Position / Occupation:

(氏      名)  
Name:

Signature

注) 社会人特別選抜のみ

Note) Applicable for special admission for students who hold full-time jobs only.

受験番号 Identification Number	※
-------------------------------	---

令和7年度(第2次)
------------

【様式4】  
【Form4】

令和 年 月 日  
Date: Year Month Day

金沢大学大学院医薬保健学総合研究科長 殿  
To : Dean of Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa University

申請者氏名  
Name of applicant: Signature

大学院設置基準第14条に基づく教育方法の特例の適用申請について  
Special Exception on Education Based on Article 14 of the Standards  
for the Establishment of Graduate Schools

このことについて、修学上必要としますので、大学院設置基準第14条に基づく教育方法の特例の適用を申請します。

I hereby apply under the Special Exception on Education Based on Article 14 of the Standards for the Establishment of Graduate Schools because it is required to pursue my education at the University.

注) 社会人特別選抜のみ  
Note) Applicable for special admission for students who hold full-time jobs only.

# 入学試験出願資格認定申請書

Application Form for Preliminary Examination of Qualifications

受験番号 Identification Number	※	金沢大学大学院医薬保健学総合研究科創薬科学専攻(博士後期課程) Division of Pharmaceutical Sciences (Doctoral Level Section of Integrated Course), Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa University
-------------------------------	---	--

金沢大学大学院医薬保健学総合研究科長 殿  
To: Dean of Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa University

貴大学大学院医薬保健学総合研究科創薬科学専攻(博士後期課程)入学試験に出願を希望します。  
ついては、出願資格の認定を受けたいので、所定の書類を添えて申請します。

I hereby wish to apply for the preliminary screening of qualifications to take an entrance examination for the Division of Pharmaceutical Sciences (Doctoral Level Section of Integrated Course), Graduate School of Medical Sciences at Kanazawa University. I have attached prescribed documents to apply for the screening.

令和 年 月 日  
Date: Year Month Day

氏名  
Full name

Signature

男・女  
Male / Female

年 月 日生 ( 歳)  
Date of Birth: Year Month Day Age

現住所 Current address	〒 Tel( ) -
現職 Current employment:	勤務先 Place of employment
	職名 Job title
	所在地 Address Tel( ) -
学歴(高等学校卒業から詳細に記入願います。) Educational background (List your education in detail after graduating from a high school)	
年 月 日 Year Month Day	Graduated from 高等学校卒業 High school
年 月 日 Year Month Day	
職歴(研究・開発の業務内容が分かるように詳細に記入願います。) Employment history (List your employment history in detail indicating the details of research and development)	
年 月 日 Year Month Day	
学会その他における活動状況 Activity status at academic conferences, etc.	
年 月 日 Year Month Day	
年 月 日 Year Month Day	
年 月 日 Year Month Day	

注) 本様式に書き切れない場合は、同様の形式のものを付加してください。  
Note) Attach additional paper in a similar format if additional space is needed.





金沢大学は、我が国そして世界の科学技術の進展及びイノベーションの創出の芽となり、未来社会の創造を担う卓越した博士人材を育成・輩出するため、志高い博士後期・博士課程学生への支援を強化しています。「博士研究人材支援・研究力強化戦略プロジェクト (HaKaSe<sup>+</sup>)」において、博士人材としての活躍を後押ししており、経済的支援に加え、研究専念環境の充実、学際性・国際性の涵養、博士学位取得後のキャリア形成等に向けた支援を提供しています。以下は、本学が実施している博士人材育成事業です。

なお、いずれも我が国の科学技術の進展及びイノベーションの創出に向けた博士学生支援の一環として、国による機関支援を受けて実施している事業であり、事業期間の終了や制度変更により支援内容に変更が生じることがあります。

【給付型奨励金を伴う博士人材育成事業（令和6年度適用）】

		ナノ精密医学・理工学 卓越大学院プログラム (HaKaSe <sup>+</sup> for WISE)	「知」の共創と往還で実現する 新価値創造人材育成 プロジェクト (HaKaSe <sup>+</sup> for SPRING)	金沢大学 AI Open Science 基盤の 知識循環が可能にする 先駆的 AI クロスオーバー 博士人材育成プロジェクト (HaKaSe <sup>+</sup> for BOOST)	
事業内容		学位プログラム	研究支援・キャリア形成支援	AI 分野及び AI 分野における新興・融合領域（次世代 AI 分野）の人材育成及び先端的研究開発の推進	
対象研究科		自然科学 医薬保健学総合 先進予防医学 新学術創成	全研究科	全研究科	
課程		博士前期・修士 博士後期・博士	博士後期・博士	博士後期・博士	
募集定員		12 名/年度	年度により異なる。 大学全体で 160 名前後を支援	2 名/年度	
支援期間（原則）		博士前期・修士課程 2 年及び 博士後期課程 3 年の 5 年間 又は博士課程（4 年制）の 4 年間の 標準修業年限内	博士後期課程又は博士課程（4 年制） の標準修業年限内	博士後期課程又は博士課程（4 年制） の標準修業年限内	
経済的 支援 内容	博士前期 ・修士 課程	奨励金/月	50,000 円（原則）		
		RA 給与	上限 約 360,000 円/年		
	博士後期 ・博士 課程	奨励金/月	180,000 円（原則）	180,000 円	250,000 円
		研究費/年	400,000 円	400,000 円	900,000 円
		RA 給与	上限 約 240,000 円/年 博士課程（4 年制）1 年次のみ	－	－
	旅費等支援		独自支援有	独自支援有	独自支援有
	入学科免除		全額免除	－	－
授業料免除		全額免除	半額免除	半額免除	
対象制限等		[以下に該当する博士後期・博士課程の者は奨励金受給不可] ・日本学術振興会特別研究員 ・日本学術振興会特別研究員 (DC) ・国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生 ・日本学生支援機構の奨学金を受け取る者 ・日本学生支援機構の学習奨励費を受け取る留学生 ・母国の奨学金等の支援を受ける留学生 ・金沢大学独自の奨学金等（主として生活費相当額の支援を目的とするもの）を受け取る者 ・アルバイトによる報酬を受け取る者 (TA, RA 等の一部例外を除く)	[次のいずれかに該当する者は申請対象外] ・日本学術振興会特別研究員 (DC) ・国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生 ・母国の奨学金等の支援を受ける留学生 ・金沢大学独自の奨学金等（主として生活費相当額の支援を目的とするもの）を受け取る者  [次に該当する社会人学生は申請対象外] ・所属する大学や企業等から生活費相当額として十分な水準（240 万円/年）の給与・役員報酬等の安定的な収入を得ている者 ・所属企業等から十分な生活費相当額（240 万円/年を基準とする）を受給可能な制度があるにもかかわらず、受給していない者 なお、上記の収入要件とは別に、選抜学生としての研究専念義務を果たし得ない、あるいは本事業におけるキャリア開発・育成コンテンツの取組に専念できる状況にないと判断される場合には、支援対象としない。  [外国人留学生] 本学大学院修了後、3 年以上、日本の企業、大学、研究所等（在外の現地法人を含む）又は外資系企業の日本国内の事業所に就職することを誓約することが必要		

[HaKaSe<sup>+</sup>担当] 金沢大学学務部学務課 jisedai@adm.kanazawa-u.ac.jp

最新情報は HaKaSe<sup>+</sup> Web サイトをご確認ください。

<https://phd.w3.kanazawa-u.ac.jp/>